

蔵地台地

～ 「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校 ～

熊本県高森町立高森東学園義務教育学校
【学校便り No.9】 H30.6.11 文責：塩村

「みんなが喜んで来る学校」をめざして

～ 6月は「心のきずなを深める月間」 ～



本校は「みんなが喜んで来る学校」をめざして取り組んでいます。前回調査した校長アンケート（「にこにこ」アンケート）の結果では、92.7%の子どもたちが、「学校は（たいへん）楽しい」と回答してくれました。残念ながら、今のところ100%には至っていません。すべての子どもたちが、楽しんで登校できるよう、保護者、地域の皆様と連携を深めながら、教育活動の充実を図っていきたいと思っています。

みんなが喜んで登校できる学校にするためには、相手の気持ちを考えた言動が何より大切です。本校には、みんなで作った「いじめ0（ゼロ）宣言文」というすばらしい宣言文があります。「みんな笑顔で明るい東学園にしよう」というスローガンのもと、下の6つの項目から成り立っています。思い出してみましょう。

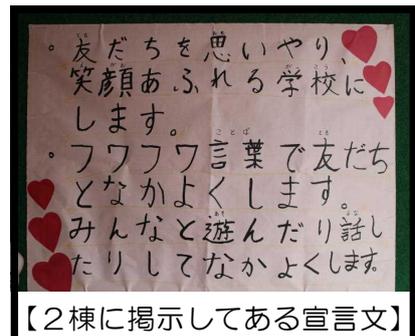
〈児童生徒会で作成した具体的な実践事項〉

- 人にいやな気持ちをさせないために、人の悪口やいやがることを言わず、言葉を言う前に言っていいのか考えて発言します。
- 何でも言い合える関係をつくるために、日頃から友だちのいいところや自分の思いを話す機会を見つけ、大切にします。
- 元気がない人や、いつもと様子がちがう人や一人である人にすすんで声をかけます。
- 人の気持ちを考え、集中的にせめるようなことはしません。
- 人がいやなことをされているのを見たら、見て見ぬふりをせず、勇気を出して注意します。
- 人からしてもらってうれしかった時は、伝わるように「ありがとう」と言います。

※Sブロックの内容は、表現が少し異なります。

どの項目も学校生活を楽しく過ごすために大切な内容です。大事なことは、これらの項目に照らして、**普段の生活で実行できているかどうか**です。

今月は、「心のきずなを深める月間」。14日（木）には人権集会、18日（月）には児童生徒総会が計画されています。これを機に、ぜひ、自分の日頃の言動を振り返りかえり、「みんなが喜んで来る学校」にするためにはどうしたらいいか、いっしょに考えていきましょう。



【2棟に掲示してある宣言文】